

# 檜山管内 7町の紹介



※イベント・祭りの日程については予定であり、変更または中止になる可能性があります。



えさしちょう  
**江差町**

人口	6,572人
世帯数	3,936世帯
面積	109.48 km <sup>2</sup>



【しげっち】  
町に実在した  
とんち名人の繁次郎  
をモチーフにした  
キャラクター

<https://www.hokkaido-esashi.jp/> TEL(0139)52-1020

北海道の里 追分流れるロマンの町 江差町

## 概況

国の出先機関や檜山振興局が所在する檜山管内の中心的な町です。

道立自然公園に指定されている町のシンボルのかもめ島にはグランピングテントが整備され、様々なアクティビティを楽しむことができます。

町には、かつてニシン漁による繁栄で築かれた歴史・文化が色濃く根付いており、そのストーリーが日本遺産に認定されているほか、「江差追分」は多くの愛好者に唄い継がれています。



日本海を一望できる  
グランピングテントとウッドデッキ



ニシン漁繁栄時の町並みを再現した  
「いにしえ街道」

## 町名の由来

アイヌ語で「エシャン」（尖く出た崎）、「エサシ」（昆布）から由来したもの。

## イベント・祭り

- ・春の江差いにしえ夢開道（5月上旬）
- ・江差かもめ島まつり（7月第1土・日）
- ・姥神大神宮渡御祭（8月9日～11日）
- ・江差追分全国大会・熟年、少年全国大会（9月第3金・土・日）
- ・江差町産業まつり（9月下旬）
- ・江差たば風の祭典（2月1日～28日）
- ・冬江差”美味百彩”なべまつり（2月第1土・日）

江差町  
**江差**  
えさし

町のキャッチフレーズ  
「エエ町、江差」

## 主な観光地

- ・かもめ島
- ・旧中村家住宅
- ・旧檜山爾志郡役所
- ・開陽丸記念館
- ・江差追分(山車)会館
- ・法華寺
- ・いにしえ街道

## 主な特産品

- ・五勝手屋羊羹
- ・追分こうれん
- ・由蔵ロール
- ・純米酒「江差追分」
- ・紅ズワイガニ
- ・ニシンそば



かみのくにちょう  
**上ノ国町**

人口	4, 133人
世帯数	2, 336世帯
面積	547.72km <sup>2</sup>



【カミゴン】  
町に伝わる「龍燈伝説」  
をイメージしたドラゴン。

<https://www.town.kaminokuni.lg.jp/> TEL(0139)55-2311

天の川が流れるまち かみのくに

概況

海・川・森と豊かな自然と温暖な気候に恵まれた農林水産業を基幹産業とする町です。

中世に日本海北方交易の拠点として栄え、史跡上之国館跡（花沢館跡、洲崎館跡、勝山館跡）などの歴史遺産も豊富です。

子育て支援政策として、18歳以下の子どもの医療費・保育料・小中学校の給食費などの無料化や、出生祝金の給付など、子育て世代が安心して暮らせる環境を整えています。

また、空き家の活用に向けた取り組みやA I デマンドバスの運行開始などにより、地域課題の解決と生活環境の向上を図っています。



「A I デマンドバス「カミGO！」」

町名の由来

道南地域はかつて日本海側を「上ノ国」、太平洋側を「下ノ国」と呼び分けられ、北方交易の拠点として栄えたこの地に上ノ国の名前が残ったことに由来。

イベント・祭り

- ・夷王山まつり（6月中旬）
- ・てっくい海鮮まつり（7月上旬または中旬）
- ・天の川まつり（8月14日）
- ・上ノ国町産業まつり（10月上旬）



「てっくい海鮮まつり」

主な観光地

- ・夷王山
- ・上國寺
- ・史跡上之国館跡
- ・旧笹浪家住宅
- ・上ノ国八幡宮
- ・道の駅上ノ国もんじゅ
- ・湯ノ岱温泉
- ・上ノ国町スキー場
- ・大千軒岳
- ・上ノ国ワイナリー

主な特産品

- ・活アワビ
- ・ホッケ
- ・ひらめ
- ・えび
- ・アスパラ
- ・さやえんどう
- ・しいたけ
- ・かたこもち
- ・こうれん
- ・菜の花油
- ・フルーツポーク
- ・上ノ国ポーク
- ・ワイン（上の赤、上ノ泡等）
- ・ブラックシリカ製品



あっさぶちょう  
**厚沢部町**

人口	3,269人
世帯数	1,768世帯
面積	460.58km <sup>2</sup>



【おらいもファミリー】  
（さつき・ポテコ・はぜる・おらいも君）  
メイクインをモチーフにした4人家族のゆるキャラ

<https://www.town.assabu.lg.jp/> TEL(0139)64-3311

じゃがいもメイクイン発祥の地・素敵な過疎のまち

概況

ヒノキアスナロ(ヒバ)の森と鮎おどる清流厚沢部川に育まれた田園の町で、ジャガイモの女王メイクイン発祥の地としても知られています。

面積の8割を森林が占め、肥沃な大地で「あっさぶメイクイン」やグリーンアスパラ等の多種多様の農産物が生産されています。

地元産農産物の直売が人気の道の駅「あっさぶ」は、売り場の拡幅などの整備を進めており、リニューアルオープンは令和8年10月中旬頃を予定しています。（リニューアルオープンまでは仮店舗にて営業）



夏まつりで揚げられるあっさぶメイクインジャンボコロッケ



新しい道の駅あっさぶの完成予定図

町名の由来

アイヌ語の「アツ・サム」（楡皮・干す処）「ハチャム・ベツ」（桜・鳥・川）から由来したものの。

イベント・祭り

- ・館城跡まつり（6月上旬）
- ・うずら綱引き祭（6月下旬）
- ・本格焼酎喜多里を楽しむタベ（7月上旬）
- ・あっさぶふるさと夏まつり（7月第4週の土日）
- ・町内神社例大祭（8月19日～9月16日）
- ・J A新はこだて厚沢部大収穫感謝祭（10月上旬）
- ・冬の道駅まつり（2月中旬）

主な観光地

- ・鶉ダムオートキャンプ場（ハチャムの森）
- ・土橋自然観察教育林（レクの森キャンプ場施設）
- ・太鼓山
- ・国指定史跡「館城跡」
- ・道の駅あっさぶ
- ・太鼓山スキー場

主な特産品

- ・あっさぶメイクイン
- ・グリーンアスパラ
- ・ふっくりんこ
- ・メロン
- ・蝦夷まいたけ・きくらげ
- ・ポップコーン・干しいも
- ・乾燥野菜・味噌
- ・ヤマゴボウ
- ・黒豆茶
- ・あっさぶの豆
- ・本格焼酎「喜多里」



おとべちょう  
**乙部町**

人口	3,074人
世帯数	1,688世帯
面積	162.59km <sup>2</sup>



【れん・りー】  
樹齢500年を超える  
巨木「縁桂」をモチーフ  
に生まれたキャラクター

<http://www.town.otobe.lg.jp/> TEL(0139)62-2311

歴史と浪漫あふれる北緯42度の町

概況

日本海に面した「館の岬」や「鮪(しび)の岬」といった特徴的な岬、白い断崖が海岸線に続く「シラフラ」など、自然の美しい景観が自慢の町です。特にSNS等で注目されている「シラフラ」は多数の観光客が訪れており、令和6年度に展望公園と休憩所を整備し、壮大な景色をより快適に楽しむことができます。

また、地域資源を活用した商品開発にも取り組み、原種にこだわった「黒千石大豆」や「大茭白乙女」を活用した商品、ワインや良質な湧水を活用したミネラルウォーター・クラフトビールなど、リピーターの多い特産品を製造しています。



シラフラ（滝瀬海岸）と  
令和6年度に整備した「滝瀬海岸展望公園」



地域資源を活用したクラフトビール

町名の由来

アイヌ語の「オ・ト・ウン・ペ」（川口に・沼・ある・もの）から転化したもの。

イベント・祭り

- ・元和台マリンフェスティバル（8月上旬）
- ・ふれあい交流盆おどり花火大会（8月14日）
- ・乙部八幡神社例大祭（8月14～16日）
- ・産業まつり（9月上旬）

主な観光地

- ・元和台海浜公園「海のプール」
- ・鮪の岬 館の岬
- ・シラフラ（滝瀬海岸）
- ・宮の森展望台
- ・箱館戦争官軍上陸跡地
- ・生命の泉
- ・おとべ温泉郷
- ・乙部岳
- ・富岡スキー場

主な特産品

- ・グリーンアスパラ
- ・黒千石大豆
- ・大茭白乙女大豆
- ・乾燥ナマコ
- 「檜山海参(ヒヤマハイシェン)」
- ・アカモク
- ・おとべのはちみつ
- ・ミネラルウォーター
- 「Gaivota(ガイヴオータ)」
- ・クラフトビール
- 「OTOBEBEAN(オトビアン)」
- ・乙部醸造ワイン
- ・ゆり最中・百合根のパイ



おくしりちょう  
**奥尻町**

人口	2,131人
世帯数	1,332世帯
面積	142.99km <sup>2</sup>



【うにまる】  
夏はフェリーターミナルなどでよく見られる。血液型はY型。コンプが好物

<http://www.town.okushiri.lg.jp/> TEL(01397)2-3111

人の絆と営みが織りなす 幸せなおくしリズム

概況

江差町の西北61km、せたな町沖27kmの日本海に浮かぶ離島の町です。

島全体が道立自然公園に指定されており、球島山展望台からは日本海の絶景を、西側の神威脇温泉からは海に沈む真っ赤な夕陽を楽しめます。

ウニを始めとした豊かな海産物、潮風を受けて育ったブドウから作られる奥尻ワイン、海を眺めながら伸び伸び育ったおくしり和牛など、特産品にも恵まれています。

奥尻島津波館では、平成5年7月発生の北海道南西沖地震による津波災害の様子と復興の記録を振り返ることができます。



なべつる岩



ウニ丼

町名の由来

町名の由来はアイヌ語で「向こうの島」を意味する「イク・シリ」が由来。

イベント・祭り

- ・おくしりまるごと祭り（7月中旬予定）

主な観光地

- ・なべつる岩
- ・北追岬公園
- ・うにまる公園
- ・奥尻島津波館
- ・徳洋記念緑地公園
- ・賽の河原（稲穂岬）
- ・21世紀復興の森
- ・球島山展望台
- ・神威脇温泉

主な特産品

- ・ウニ
- ・ウニ一夜漬
- ・活アワビ
- ・生干しいか
- ・いか塩辛
- ・奥尻米
- ・おくしり和牛
- ・奥尻ワイン
- ・特別純米「奥尻」
- ・細目昆布だし



いまかねちょう  
**今金町**

人口	4,444人
世帯数	2,341世帯
面積	568.25km <sup>2</sup>



【いまルン】  
町が誇る「今金男しゃく」をモチーフにしたキャラクター

<https://www.town.imakane.lg.jp/> TEL(0137)82-0111

いいまち 今金 夢のまち

概況

北は狩場山系、南はユーラップ山系の山々に囲まれた内陸の町です。

国土交通省が選ぶ「水質が最も良好な河川」に最多選出されている清流日本一の後志利別川が町中を流れ、その恩恵を受けた農業のまちとして発展してきました。

昼夜の寒暖差を活かして生産される「今金男しゃく」はライマン価(でん粉含有率)が他産地の男爵品種より約1割高く、ホクホクして滑らかな食感が特徴で、令和元年に地理的表示(GI)保護制度に登録されました。

東部の美利河地区には、温泉・キャンプ・スキーが堪能できるクアブラザピリカをはじめ、複合ダムでは全国有数の長さ(堤頂長)をもつ美利河ダムや、旧石器時代のピリカ遺跡から出土した貴重な石器を展示する旧石器文化館が所在します。



後志利別川

町名の由来

町の中心市街地の字名を採用したもので、由来は開拓功労者の今村藤次郎と金森石郎両氏の姓の冠名をとってつけられたもの。

イベント・祭り

- ・今金町24時間キャンプ&ライブ(7月下旬)
- ・夢らんまん祭り(7月中旬)
- ・後志利別川清流まつり(8月上旬)
- ・ピリカふれあいマラソン大会(9月上旬)
- ・今金八幡宮例大祭(9月下旬)
- ・ピリカウィンターフェスティバル(2月中旬)
- ・ピリカダム歩くスキーのつどい(2月初旬)

主な観光地

- ・デ・モーレン(風車)
- ・クアブラザピリカ(温泉・キャンプ場・スキー場など)
- ・美利河ダム
- ・ピリカ旧石器文化館
- ・後志利別川
- ・あったからんど
- ・種川温泉休憩所

主な特産品

- ・今金男しゃく
- ・今金米
- ・今金軟白長ねぎ
- ・今金黒毛和牛
- ・ミニトマト
- ・アスパラガス
- ・原木しいたけ
- ・純米吟醸酒「今金」
- ・今金の米焼酎



写真左：今金男しゃく 右：今金男しゃくポテトチップス



ちよう  
**せたな町**

人口	6,730人
世帯数	3,777世帯
面積	638.68km <sup>2</sup>



【セターナちゃん】  
町の花スイセン・町の鳥カモメをあしらった波(海)の妖精

<https://www.town.setana.lg.jp/> TEL(0137)84-5111

輪になって つなぐせたなの 夢未来

概況

平成17年9月に大成町、瀬棚町、北檜山町の3町が合併し誕生した町です。

北海道本土最西端に位置し、管内最大の人口と面積を有し、海岸線には「三本杉岩」など代表される多くの奇岩と、日本海側の恵まれた風況を活かした風力発電用の多数の風車が見られます。また、水質調査最高ランクの海水浴場や泉質の異なる温泉、北海道最古の山岳霊場であり、日本一険しい参道と呼ばれる太田神社など観光資源にも恵まれております。

街中を東西に流れる後志利別川は清流日本一に何度も輝き、その清流の恵みを受けた良質な特産品が多数生産されております。



パノラマラインと風車

町名の由来

3町合併の際、新町名を公募して「せたな町」と命名されたもの。

イベント・祭り

- ・玉川公園水仙まつり(5月第2日曜日)
- ・温泉ホテルきたひやま温泉まつり(7月第3金曜日)
- ・がっぱり海の幸フェスタ in わっためがして大成(7月最終土曜日)
- ・せたな漁火まつり(8月第1土曜日)
- ・JA新はこだてせたな夏まつり(8月中旬)
- ・真駒内神社例大祭(9月14~15日)
- ・新そば祭り(10月初旬)
- ・ふれあい市場(5月第4土曜~10月まで毎週土曜日 12月~3月の第3土曜日)

主な観光地

- ・立象山展望台
- ・キャンプ場(青少年旅行村)
- ・奇岩「三本杉岩」「親子熊岩」
- ・山岳霊場「太田神社」
- ・玉川公園(水仙・桜)
- ・浮島公園(エゾリュウキンカ・水芭蕉)
- ・温泉(北檜山・瀬棚・貝取洞・臼別)
- ・海水浴場(三本杉・太檜・平浜)

主な特産品

- ・男爵(馬鈴薯)
- ・若松ポークマン
- ・チーズ・アイス等乳製品
- ・活アワビ・活ホタテ・活イカ・トラウトサーモン・ウニ・ナマコ
- ・はちみつ
- ・「親子熊羊羹」
- ・「岩シュー」
- ・特別純米酒「吟子物語」
- ・特別純米酒「よしこ」



道南最高峰の狩場山



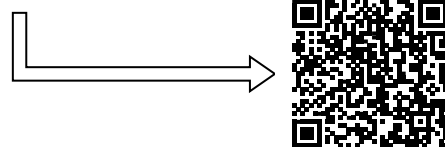
# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs（エスディージーズ）は、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です。

道では「輝きつづける北海道」の現実に向けて、多様な主体と連携・協働して取組を進めています。

詳しくは、北海道総合政策部計画局計画推進課のホームページをご確認ください。



## 檜山のふるさと納税

檜山振興局では、「ひやまふるさと納税ガイド」を作成し、檜山管内7町の多岐にわたる返礼品情報やホームページを紹介しています。

詳しくは、檜山振興局地域創生部地域政策課のホームページをご確認ください。



### 檜山の概況2026

発行：令和8年（2026年）3月  
編集：北海道檜山振興局地域創生部地域政策課  
〒043-8558  
北海道檜山郡江差町字陣屋町336-3  
TEL：0139-52-6481  
<http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/>  
表紙：せたな町/狩場山、パノラマラインと風車  
裏表紙：持続可能な開発目標（SDGs）、檜山のふるさと納税